

第 76 回国民体育大会冬季大会スキー競技会（秋田県）中止理由

第 76 回国民体育大会冬季大会スキー競技会については、以下の理由により安全・安心に大会を開催することが困難な状況となっている。

- 会場となる鹿角市花輪スキー場は、国体スキー競技全種目の会場が集中しており、開会式典を実施せず、無観客開催とするなど運営上の工夫では、運営本部や待機所等において参加する選手や監督、運営関係者の 3 密を十分に回避することが困難。
- 選手団の宿泊について、宿泊施設の構造上個室が 2 割しかないため、選手等関係者が相部屋になることにより感染リスクが高まる状況。
- 医療体制について、鹿角市の受入可能病床数が 2 床（最大確保想定 6 床）と脆弱であるとともに、広域医療体制の中核として想定していた秋田市内の基幹病院において院内クラスターが発生するなど、県内でも陽性者が急増し、病床負担も増していることから、選手等関係者に感染者又は感染疑い者が発生した場合の秋田県の医療体制に重大な懸念。
- 1 月 18 日に秋田県は、独自の「新型コロナウイルス感染警戒レベル」をレベル 3 に引き上げており、県民に感染者が多い地域との往来の自粛を強く要請している状況。秋田県内の感染は主に他県との往来によるものであること、また上記の医療体制を踏まえると、秋田県としては、緊急事態宣言発出地域 11 都府県も含めた全国から多くの大会参加者を受け入れることが困難。
- 感染への不安から、ボランティアなどの競技会を運営するための協力員の確保が困難となってきている状況。